

令和7年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 令和8年3月23日(月)～3月27日(金)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20人
6. 担当教員 清本正人、宇田川澄生 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所)
並河洋、中江雅典 (国立科学博物館動物研究部)
雨宮昭南 (東京大学)、大土直哉 (東京大学大気海洋研究所)
古屋秀隆 (大阪大学)
7. 実習内容
海の自然史学的研究 (国立科学博物館と共催)
沿岸に生息する海産動物に焦点を当て、形態や発生の観察等を通して、生物多様性の実体を解明する手法を学びます。
 - ・多様な環境 (岩礁、砂泥底、海中など) に生息する海産動物の採集法
 - ・自然史博物館の活動、研究用標本の作製や保存法
 - ・新口動物の比較形態学 --- 棘皮動物、頭索動物 (ナメクジウオ)
 - ・海産動物の生活史 --- ウニをモデルに幼生から五放射体制の成体へ
 - ・頭足類の腎囊にみられるニハイチュウ (二胚動物門) の生活史と形態
--- 頭足類の解剖と寄生虫の生活史
 - ・甲殻類の分類学的研究
 - ・魚類の系統分類学と形態学
 - ・相模湾の深海性生物 --- 特にフクロウニ、ガラス海綿、および、ウミユリ類について (講義)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる受講の希望理由の提出
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人がkiyomoto.masato@ocha.ac.jpへ受講の希望理由 (500字程度) を送って下さい。
10. 申込期限 令和7年12月15日(月) (必着)
11. 受講の可否
決定後、ただちに学生本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
12. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Website: <https://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-5288 Fax: 03-5978-5893 E-mail: rigaku@cc.ocha.ac.jp
13. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み (必要書類の提出等) は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。
ただし、E-mailによる受講の希望理由の提出は、学生本人が申込時に行って下さい。
 - (3) 初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散です。

(大学院生用)

特 別 聴 講 学 生 願 書

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属大学院 大学大学院 研究科 (課程)
専攻・学年 専攻 年
学 籍 番 号 _____
(ふりがな)
氏 名 _____ 印
生 年 月 日 昭和・平成 年 月 日 生 男・女

下記のとおり、貴研究科の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて提出します。

記

1. 履修期間 令和8年3月23日(月)～3月27日(金)
2. 授業科目・単位及び担当教員

授 業 科 目	単 位	担 当 教 員	学 期	年 度
公開臨海実習	2	清本他	通 年	7

3. 現住所

〒 _____
TEL _____
E-mail _____

4. 保護者連絡先

〒 _____
TEL _____
保護者氏名 _____ 続柄 ()

5. 在籍大学指導教員

(注) 履修希望学生は、学生教育研究災害傷害保険（もしくはこれに相当する保険）に加入していること。

令和 年 月 日

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科長 殿

所属長

氏名

公印

推 薦 書

下記の学生は、貴研究科で実施する公開臨海実習の特別聴講学生として適当と認め、推薦します。

ついては、国立大学法人お茶の水女子大学派遣学生及び特別聴講学生規程に基づき、授業料については相互に不徴収としていただきますようご高配願います。

記

所属：

学年：

氏名：

科目名：公開臨海実習